

JSRMPPM ニュースレター 2006 年 1 月 13 日

第 4 回日本予防医学リスクマネジメント学会へのお誘い

総会長 西岡和男
九州大学医学部教授

平成 16 年末のインド洋大津波の際、スリランカの被災地に真っ先に駆けつけたのは、日本の医療チームだったといわれています。

災害救助のための長い地道な努力が実を結びつつあります。

しかし、災害に「安全神話」はありません。予防の 1\$ は治療の 100\$ です。

阪神・淡路大震災から 10 年、地震のない街と安心していた福岡でも震度 6 弱の地震に市民は不安を掻き立てられました。今回の第 4 回予防医学日本リスクマネジメント学会は「都市における危機管理 テロ・自然災害に対する医学・医療の対応」に焦点を絞ることにしました。

小学校と公園を拠点とする都市計画も提案します。住民と企業の連携も述べられます。

NY の 9.11 も、津波復興支援の国際協力も議論されます。一般演題だけはすこし広い範囲のテーマで出されます。

お祭り好き博多にぜひお出かけください。

平成 18 年 1 月 28 日（土）29 日（日）

九州大学医学部キャンパス 同窓会館